

繊維製品の商業クリーニング 第 4 部：ウエットクリーニング試験方法

正 誤 票

区分	位置	誤													
本体	表 1 試験法：W2 法及び W3 法の被洗物質量の欄	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">プログラム手順</td> <td style="width: 10%;">試験法</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">W2 法</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">W3 法</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試料</td> <td style="text-align: center;">繊細な試料^{b)}</td> <td style="text-align: center;">非常に繊細な試料^{c)}</td> </tr> <tr> <td colspan="2">被洗物質量</td> <td style="text-align: center;">2.6 kg</td> <td style="text-align: center;">2.6 kg</td> </tr> </table>	プログラム手順	試験法	W2 法	W3 法		試料	繊細な試料 ^{b)}	非常に繊細な試料 ^{c)}	被洗物質量		2.6 kg	2.6 kg	
		プログラム手順	試験法	W2 法	W3 法										
	試料	繊細な試料 ^{b)}	非常に繊細な試料 ^{c)}												
被洗物質量		2.6 kg	2.6 kg												
正		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">プログラム手順</td> <td style="width: 10%;">試験法</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">W2 法</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">W3 法</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試料</td> <td style="text-align: center;">繊細な試料^{b)}</td> <td style="text-align: center;">非常に繊細な試料^{c)}</td> </tr> <tr> <td colspan="2">被洗物質量</td> <td style="text-align: center;">2.0 kg</td> <td style="text-align: center;">2.0 kg</td> </tr> </table>	プログラム手順	試験法	W2 法	W3 法		試料	繊細な試料 ^{b)}	非常に繊細な試料 ^{c)}	被洗物質量		2.0 kg	2.0 kg	
プログラム手順	試験法	W2 法	W3 法												
	試料	繊細な試料 ^{b)}	非常に繊細な試料 ^{c)}												
被洗物質量		2.0 kg	2.0 kg												
附属書 JA	(I) JIS の規定の内容：8.1 W1 法又は CW1 法（一般的な試料の試験方法）の (IV) JIS と国際規格との技術的差異の箇条ごとの評価及びその内容の欄	誤	正												
		9.2 に規定の W2 法の試験方法の明細を W1 法に移動した。	9.2 に規定の W2 法の試験方法の明細を W1 法に移動した。また、W2 法及び W3 法を修正した。 (別添参照)												

訂 正 票

位置	誤	正
3 d) 1)	対応国際規格が… (参考値, MA 値 60 前後)。	対応国際規格が… (参考値, MA 値 70~85)。
2)	手洗いと… (参考値, MA 値 35 前後)。	手洗いと… (参考値, MA 値 35~45)。
3)	W2 法の洗い時間を… (参考値, MA 値 20 以下)。 …ある。	W2 法の洗い時間を… (参考値, MA 値 25~30)。 …ある。
4)の下	4) 負荷布は…同じ負荷布 (負荷布タイプ III) を規定した。	4) 負荷布は…同じ負荷布 (負荷布タイプ III) を規定した。 5) クリーニング業者が、消費者から受注した製品をウエットクリーニングするときには、洗濯機械力を試験条件よりも小さい MA 値で洗濯することが望まれる。

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 28 年 4 月 1 日作成

別添

(正)

(I) JIS の規定		(II) 国際規格番号		(III) 国際規格の規定		(IV) JIS と国際規格との技術的差異の簡条ごとの評価及びその内容		(V) JIS と国際規格との技術的差異の理由及び今後の対策
簡条番号及び題名	内容	簡条番号	内容	簡条ごとの評価	技術的差異の内容			
8 試験手順	8.1 W1 法又は CW1 法 (一般的な試料の試験方法) 8.2 W2 法又は CW2 法 (繊細な試料の試験方法)	9		変更 追加	9.2 に規定の W2 法の試験方法の明細を W1 法に移動した。また, W2 法及び W3 法を修正した。 C 形基準洗濯濯機による方法を追加した。	ISO 規格の改正時に修正提案をする。		